



地域を育み、
大陸をつなぐ

Weekly



・会長 山田 直樹 ・例会日 毎週金曜日 12:30
 ・幹事 唐井 仁一 ・例会場 〒488-0801
 ・会報 井田 武憲 尾張旭市東大道町原田 2570-3

・事務所 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail : owariasahi@mte.biglobe.ne.jp
 URL : http://www5b.biglobe.ne.jp/~owariasahi/

本日 第1965回 2011年5月20日(金) No.1857

本日のプログラム Today's Program
 点 鐘
 ロータリーソング 「四つのテスト」

卓話担当者:プログラム委員会
 卓話者:森 和実君
 演 題:「寄付社会について」

前回 第1964回 2011年5月13日(金) 記 録

齊 唱:「それこそ ロータリー」
 出席者:会員29名中22名出席 出席率75.86%
 前々回補正出席率は4月22日分96.56%

いて、検討していくことが必要だと思ひます。
 再生可能エネルギーの比率を高める必要がある
 と思ひます。

会長あいさつ

山田 直樹



政府の要請を受け入れて、中部電力が、静岡県御前崎市に持つ浜岡原子力発電所の稼働を全面的に停止を決めました。ここ20~30年の間に

80%以上の確率で大きな地震が中部沖に起きることを想定した上での危険回避を政府が促した結果です。急な話でしたが、中電も自社の存続をかけてこの要請を受諾しました。私は社会がこの問題に対してどう反応するか興味深くみておりましたが、国民、地方行政機関共々おおむねこの決定を評価するとしました。経団連が充分な対応策が示されていないということで、批判する記事がでておりました。この決定がなされた以上は、私達も日常の生活の中で、又会社においても、出来る限りの節電に協力していかなければなりません。そうしてこの難局を乗り切っていくたく思います。中電浜岡の4号機5号機の電力を火力発電に切り替えていくのに、2500億円以上の費用が必要になっていくとの試算だそうです。あらためて、原発のありかたにつ

幹事報告

- ・5/13 第14回現・次期クラブ協議会 於商工会館 山田会長以下12名出席。
- ・5/13 第5回40周年記念誌委員会 於商工会館 井田委員長以下4名出席。
- ・次回の会合:なし
- ・例会変更のお知らせ:別紙。

ニコボックス

結婚記念日を祝っていただき。 谷口 伸夫君
 誕生日を祝っていただき。 谷口 伸夫君
 本日の卓話をさせていただきます。 桜井 雅博君
 本日の卓話で桜井君から広報とコンピュータの在り方について話してもらいます。勉強します。
 山田 直樹君
 桜井君の卓話を楽しみにしています。
 伊豆原浩二君、加藤 清久君
 唐井 仁一君、西尾 輝久君
 大野さん、あさって、お帰りになります。お迎えよろしくお願ひいたします。 加藤 清久君
 お忙しいの君 水野 幸彦君、箕輪 良孝君

第6回現・次期クラブ協議会報告

日時 2011年5月13日(金) 13:40~
 場所 尾張旭市商工会館 第一会議室
 議題 1)議題 1)今年度の活動報告及び申送り事項

ロータリー親睦活動月間

	5月29日(金)	6月3日(金)	6月10日(金)	6月18日(土)
例会予定	27日(金)振替日 社会奉仕委員会 ゴミゼロ運動 場所:名鉄尾張旭駅 時間:AM8:00現地 AM9:00「ぶら坊」例会	卓話担当者:高島 昇君 卓話者:大竹由紀子様 演題:演奏 「癒しのハーモニー」	クラブフォーラム 担当委員会 例会運営委員会 テーマ 「一年間を振り返って」	17日(金)振替日 親睦活動委員会 夜間例会 場所:名古屋 Marriott アソシアホテル 時間:18:00~(受付)

各委員長より今年度の活動報告があり、申送り事項について新旧の委員長と意見交換を行った。

2)その他

事務所のパソコン買換えについて資料説明を行った。

会員増強あと1名の加入実現に努力を。

40周年の余剰金の使途について提案があった。

第6回記念誌委員会報告

日時 2011年5月13日(金) 17:30 協議会終了後

場所 尾張旭市商工会館 第一会議室

議題 1)各年度、記録の打ち合わせ。

卓 話

「広報のあり方とコンピュータの活用について」

桜井 雅博



私は入会してから現在に至るまで、クラブ会報・広報委員会に属することが多く、今までは週報の内容校正等や、クラブのホームページをリニューアルしたり更新したりしております。「クラブ年次計画書」をホームページに更新するのは、結構大変でした。しかし実際のところは、週報においては各メンバーの皆さんの記事を、作業としてはRC事務局の三浦さんが作成し印刷しています。そして、メールで文書ファイルを送信してもらって、会社の女子社員がPDF化して、ホームページの更新を実施しています。

ホームページの更新も毎週定期的を実施していくのは、出張が多い私としては難しいので、結局丸投げしています。

また、当初の計画としては、週報の役割としてはRC活動の「インデックス」として位置づけてA4裏表一枚を原則とし、その代わりホームページを充実させて、写真や各委員会の事業などを数多く掲載する予定でしたが、正直いって、私の仕事は出張が多いためか、根気がないのか、なかなか定期的かつ継続していく事が出来ませんでした。

今後は、週報のアップと同じ様に、「写真」や「各委員会事業の記事」をホームページに更新していく「作業ルールが出来ていければ」と思案してい

ます。仕組み作りが必要だと痛感しております。

また今年度は、40周年記念誌の発刊という事業にも携わっており、現在は2001年～2011年迄の週報から写真を選定しております。

しかし過去の週報を読みながら、「成る程」といながら時間だけが過ぎていきます。

そして、2001-02年度の丹羽会長年度から、週報が「手作り」に変わり、「尾張旭ロータリークラブ・ホームページ」が開設された事も知りました。今までの10年間の軌跡と今後10年間の目指す物は非常に多いのではないかと思います。

そして、コンピュータの活用についてですが、「iPhone」というスマートフォンや「iPad」というタブレット端末が出現してきて、これからはますます身近な生活ツールとしてのコンピュータ活用が必須となってきました。生活環境に「あれば良いな」という存在から、「無くてはならない」という存在に益々進化してまいります。

そして、それらを支える「クラウドコンピューティング」という「巨大なコンピュータ群」と非常に高速な「光ネットワーク網」によって、従来とは違った価値社会が出現しつつあるのではと感じています。出来ればそれらのツールによっても、東北大震災復興へむけて繋がっていかれば良いと思います。

地区ロータリー財団 VTT派遣メンバー帰国

当クラブ会員 大野 良之君(チームリーダー)で参加、ご苦労さまでした。

実施日 4月16日～5月15日

実施国 RI第5890地区(米国テキサス州ヒューストン)
研修先医療機関 メソディスト・ホスピタル、MDアンダーソン・キャンサーセンター、テキサスウーマンズユニバーシティ。



大野さん、お帰りなさい!



中部国際空港にて。